

# シイタケの品種系統と特性について

丸 七 隆 夫

## I はじめに

シイタケの品種系統には発生時期や形態の異なるものが、多くあるが、それらは一般に固定されたものではなく、栽培地の自然環境によって多少の変化がみられるものである。シイタケ栽培者にとって、品種の特性の熟知と選択は経営上の基本的な問題であって、本県の気象、立地条件下での発生量、発生時期、形態等について調査し、栽培目的にあった品種を選択し増収と良質品生産に資することを目的として、次により調査を試みた。

## II 調査内容

### (1) ほだ木の育成

1) 供試材料 原木樹種：本県の栽培樹種の80%はコナラが使用されているため、供試樹種に選んだ。

品 種：本県で栽培されている代表的品種と新品種について選定した。

試験に供試した品種、原木は表-1のとおりである。

表-1 供 試 材 料

種菌品種	原木の大きさ			本数	材積	重量	備考
	樹種	末口	長さ				
908	コナラ	5.7 ~ 8.8 <sup>cm</sup>	100 <sup>cm</sup>	40 本	0.202 <sup>m<sup>3</sup></sup>	284.6 <sup>kg</sup>	
607	〃	5.6 ~ 10.6	〃	40	0.218	295.6	
241	〃	5.8 ~ 9.9	〃	40	0.229	290.4	
127	〃	6.5 ~ 9.0	〃	40	0.228	259.9	
林屋4号	〃	5.0 ~ 11.0	〃	40	0.251	302.8	
1-3	〃	5.5 ~ 10.0	〃	40	0.205	279.0	
1303	〃	6.0 ~ 11.0	〃	40	0.253	297.9	

2) 植 菌：植菌時期は昭和44年4月上旬で、植菌数は各品種共に原木1本当たり14個とした。

3) 伏せ込み：植菌終了と同時に、スギ28年生林内にほだ木を運び「よろい伏せ」とした。

4) 管 理：ほだ木の天地返しおよび下刈りは7月上旬に実施した。

### (2) ほだ場の設定

昭和44年春に植菌した7品種のほだ木各40本を、45年4月に林試場有林のスギ25年生林内に運び、合掌式に立てかけた。

### (3) ほだ木の管理

標準発生量を把握するため、抑制、促成、天地返しなど発生操作のための管理は一切行わず、下刈り、落葉除去、防風垣等にとどめた。

#### (4) 発生量と調査方法

ほだ場において発生した子実体の菌傘が8分程度に開いたときを目安にして採取し、菌傘の直径6 cm以上をL、5～4 cmをM、4 cm未満をSとして、個数、重量を測定した。なお乾燥して乾重量も測定した。調査の対象としたほだ木は表-1のとおりである。

なお発生量調査は49年4月末でとりまとめたため、それ以後の発生量は算定されていない。

### Ⅲ 調査結果

#### (1) 発生量（収穫量）

##### 1) 品種とほだ木1代の総発生量

供試7品種の発生総量は表-2のとおりで、241がもっとも多く林屋4号は少なかった。

表-2 シイタケの品種別総発生量

区分 品種	908	607	241	127	林屋4号	1-3	1303
個数	1,408個	1,030個	1,615個	1,205個	755個	1,174個	805個
生重量	30,324g	25,768g	32,459g	28,929g	13,454g	18,742g	13,308g
乾重量	3,954g	3,424g	4,828g	3,980g	2,304g	2,624g	2,583g

##### 2) ほだ木の単位当たり発生量

品種間の発生量の比較対照は表-3のとおりで、個数、重量にそれぞれ差異が認められ、ほだ木10 kg当たりの乾シイタケ生産量は、241が166 gでもっとも高く、次に127, 908, 607となっている。

#### (2) 年別発生率

シイタケの発生は種菌を接種してから、2～4年目に最盛期に達し、6～7年で原木が腐朽しつくされ発生しなくなるのが普通である。この間の年別発生率は品種系統により異なり、供試7品種の発生率は表-4、図-1のとおりであった。各品種とも植菌後3年目の発生がもっとも高く、次に4年目が多かった。5年目の昭和48年は暖冬等の気象条件が原因して不作となっている。

#### (3) 発生時期

##### 1) 品種と発生時期

シイタケの発生時期はその年の気象条件の違いで、発生最盛期に1～2カ月のズレがみられる。供試7品種の月別発生量は表-5、図-2のとおりであった。品種別にみると、908, 127, 607次いで林屋4号, 241は発生総量からみて4月の発生がもっとも多い。年次別にみると、47年は暖冬のため全般に4月の発生率が減少している。減少率の比較的高いとみられる品種は241であっ

た。これは 48 年の春季においても同じような結果がでている。1-3 は冬期間を除き周年発生型を示している。林屋 4 号, 1303 は自然栽培では春の発生量が多かった。

## 2) 品種と発生温度

各品種ともに発生量の多かった 46 年と 47 年について、その年のもっとも収穫個数の多かった日を基にして、その日以前約 20 日間の気温と雨量を調査した結果、図-3 のとおりであった。

## (4) 形態

### 1) 発生年次による変化

形態調査のうち特に子実体の大きさ別の発生個数とその出現率を年次ごとにみると、表-6 のとおりであった。同一ほだ場での発生であるが品種間にそれぞれ差異がみられ、また発生年次の経過に伴ない小型化の傾向がみられる。

品種別の個体の形態では、47 年の調査の結果、菌傘の肉の厚いものに 908, 241, 127 があげられ、908 は菌柄がやゝ長く、241 は比較的短かく表-7 のとおりであった。

### 2) 平均 1 個の乾燥重量の比較

各品種間に、発生時期、菌傘の肉質等により乾燥重量に差異がみられる。表-8 に示されるように乾燥重量の比較的高い品種系統として、607, 127 等があげられるが、これらの品種を含めて一般に発生年次の経過に伴なって、1 個平均重量が低下している。年次別平均重量では発生 2 年目をもっとも高い。

### 3) 乾燥歩止まり

シイタケの乾燥歩止まりは、採取時の気象条件に大きく左右されて、その歩止まりは一様ではない。菌傘が 8 分程度に開いた時点での、日和子と雨子が混入した総量での年間収量の乾燥歩止まりは表-9 のとおりであった。また日和子のみの乾燥歩止まりでは、127, 林屋 4 号はその差が比較的小さく、品種間に差異がみられた。

## IV 考 察

### (1) 発生量

ほだ木単位当たりの発生量をみると、乾燥重量の高い 241, 127, 908, 607 は発生時期からみても乾シイタケ用品種であり、1-3, 1303, 林屋 4 号は乾燥重量が低く、発生時期、形態的にも生シイタケ栽培品種といえる。なお発生量はその年の気象条件、ほだ場環境に支配され、また 1-3 など高温性品種は不時栽培により発生量を高められると考えられ、栽培地、栽培技術によって相当の差が生ずると思われる。

### (2) 発生時期

自然条件での露地栽培であるため、発生時期は総発生量からみて、1-3 を除き主として 4 月に集中しているが、暖冬の 47 年は 2~3 月の発生が多くみられた。その中で 127 は比較的その影響が少

なく、4月の発生量が高かった。また241は発生初年度は晩秋に全発生量の7%程度の発生がみられ翌年からは春発生型となっている。1-3は積雪、厳寒期の12月、1月を除き周年発生しており、特に発茸操作を要する7~9月に自然発生が多く、生シイタケ栽培に期待のもてる品種と言える。

### (3) 形態

菌傘をL, M・Sの規格別にその出現率を発生総量でみると、908, 607, 241, 127はS規格が13%程度で、M・Lの出現率が高い。林屋4号, 1-3, 1303はS規格がそれぞれ29%, 21%, 31%で、1-3はM・Lの出現率が高かった。高温種は、一般に春子の発生が小型化していることから、不時栽培と異なる数値がでると考えられる。発生年次ごとに出現比率をみると、各品種ともS規格が増加する傾向がみられる。

### (4) 年次別発生率

シイタケの栽培経営上、できるだけ初期の短期間に収穫を終る方が有利と考えられるが、これらについては供試7品種間にそれぞれ差異がみられる。発生量のもっとも多い241は、3~4年目はほぼ30%前後で、以後16~13%台に下降しているが、127は3年目40%、4年目は18%となり、以後18%、12%台で植菌3年目の発生率をもっとも高い。908は3年目36%、4年目26%と下降しているが、5年目の11%に対し6年目は22%と上昇している。607も同じ現象がみられ、気象条件に敏感なためか、あるいは中休みの傾向を示す品種とも考えられる。

### (5) 乾燥重量

品種間および発生年次によって、シイタケ1個の乾燥重量に変動がある。一般に、発生年度の経過につれて形態的に子実体が小型化することもあるが、1個平均重量が低下している。発生個数のもっとも多い241は1個2.99gであるのに対し、比較的少ない607は1個3.32gと1個当たり0.33gの重量差がみられる。908は発生個数が241に近いが、1個平均重量が2.81gでもっとも少ない。127は発生個数はやや少ないが、1個平均3.30gと重い。このようなことから、シイタケの品種系統には、大きくわけて、発生個数が多くて1個の重量小であるもの、発生個数が少なくても1個の重量大であるもの、そのほか、発生個数、重量ともに大きいものまたは小さいものにわけられるようである。

### (6) 乾燥歩止まり

乾燥用品種とみられる908, 607, 241, 127についてみると、発生年次によって歩止まりに幅がある。日和子、雨子の含まれた年間平均をみると、最高歩止まりを示した年次は発生量のもっとも多い3年目で、17.7~21.7%であった。また最低歩止まりを示したのは6年目で、9.4~10.8%であるが、その他の発生年次には、それぞれ変動がみられる。乾燥歩止まりを日和子についてみると、最高歩止まりはやはり3年目で、3~5年目の平均歩止まりでは、241がもっとも高く23.2%で年間平均でも14.87%を示している。

## V あとがき

今回の試験結果で乾シイタケ生産用品種とみられるものに、241、127、908、607などがあげられるが、中でも241は発生個数、重量ともに多く、乾燥歩止まりが高いので生産性が高いと考えられる。しかし発生時期が気象条件に左右されやすい傾向がみられ、栽培にやゝ不安定なことが懸念される。生シイタケ生産用品種として1-3は自然条件下でも周年発生型を示し、発生形態でもM規格の出現が高く有望な品種と考えられる。

図-1 シイタケの年別発生率（乾重量）

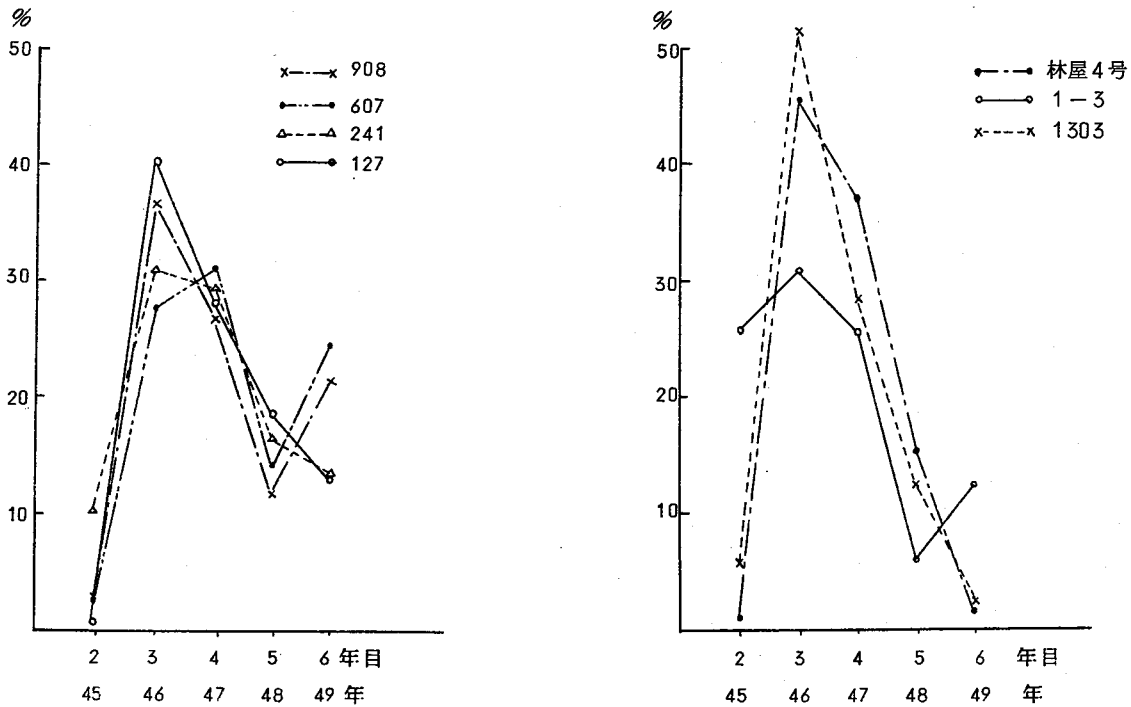
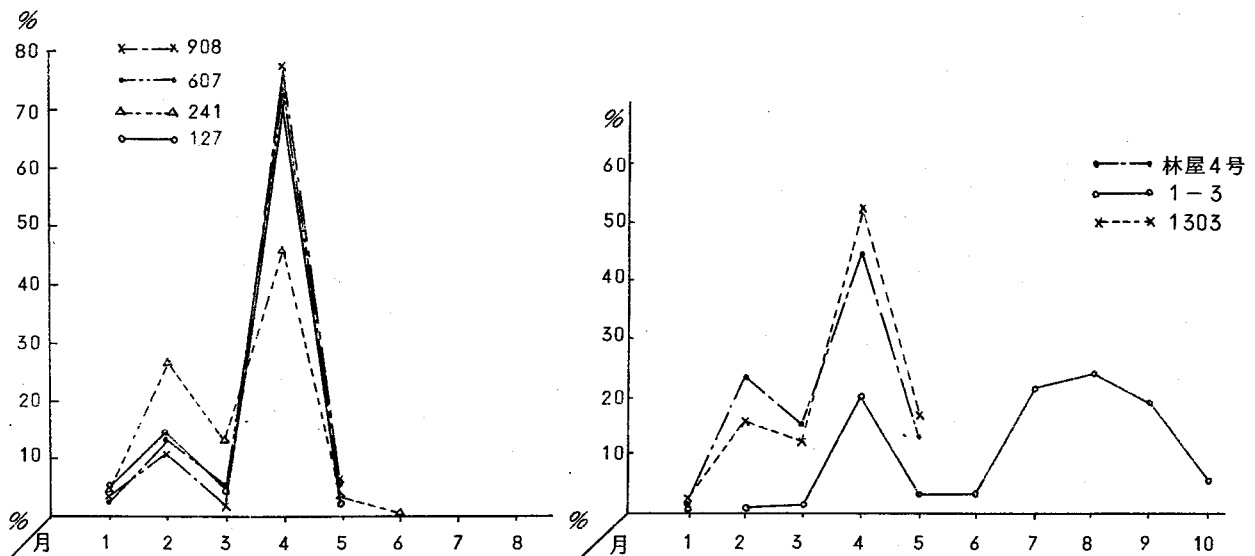


図-2 シイタケの時期別発生率（個数）



第3図

シイタケ発生最盛期の温度と発生個数の関係

凡例  
 (ほだ木40本) — 最高気温  
 - - - 最低気温  
 ▨ 雨量

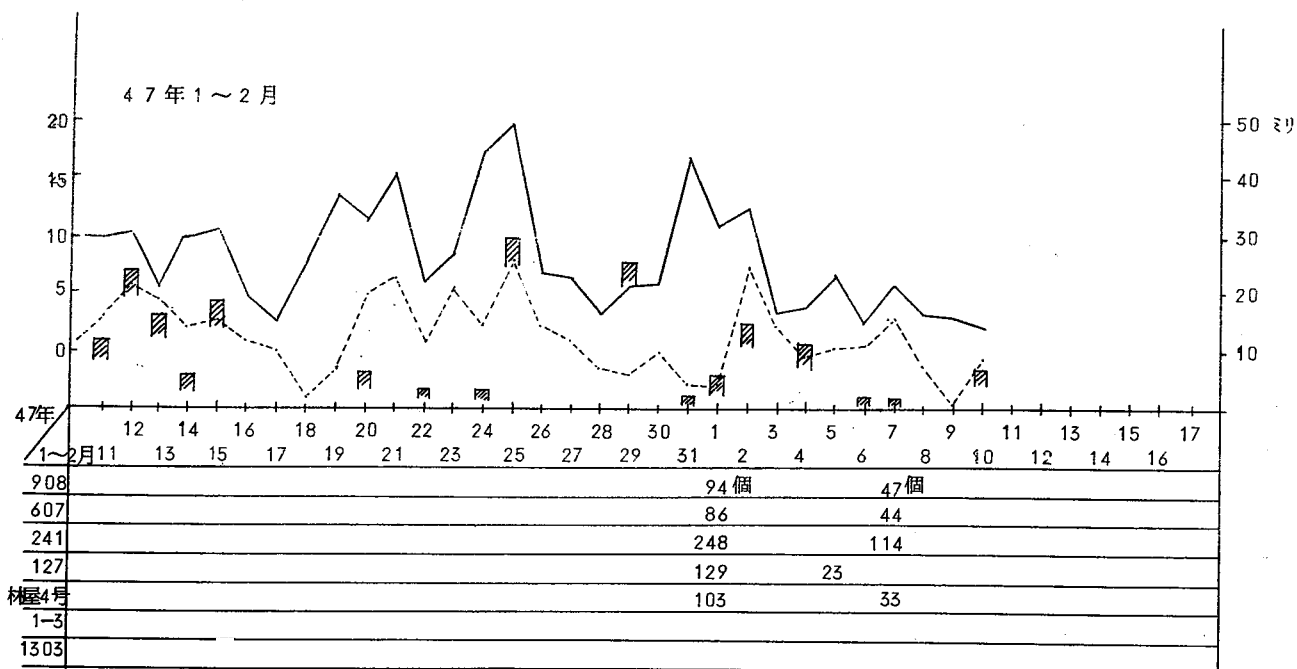
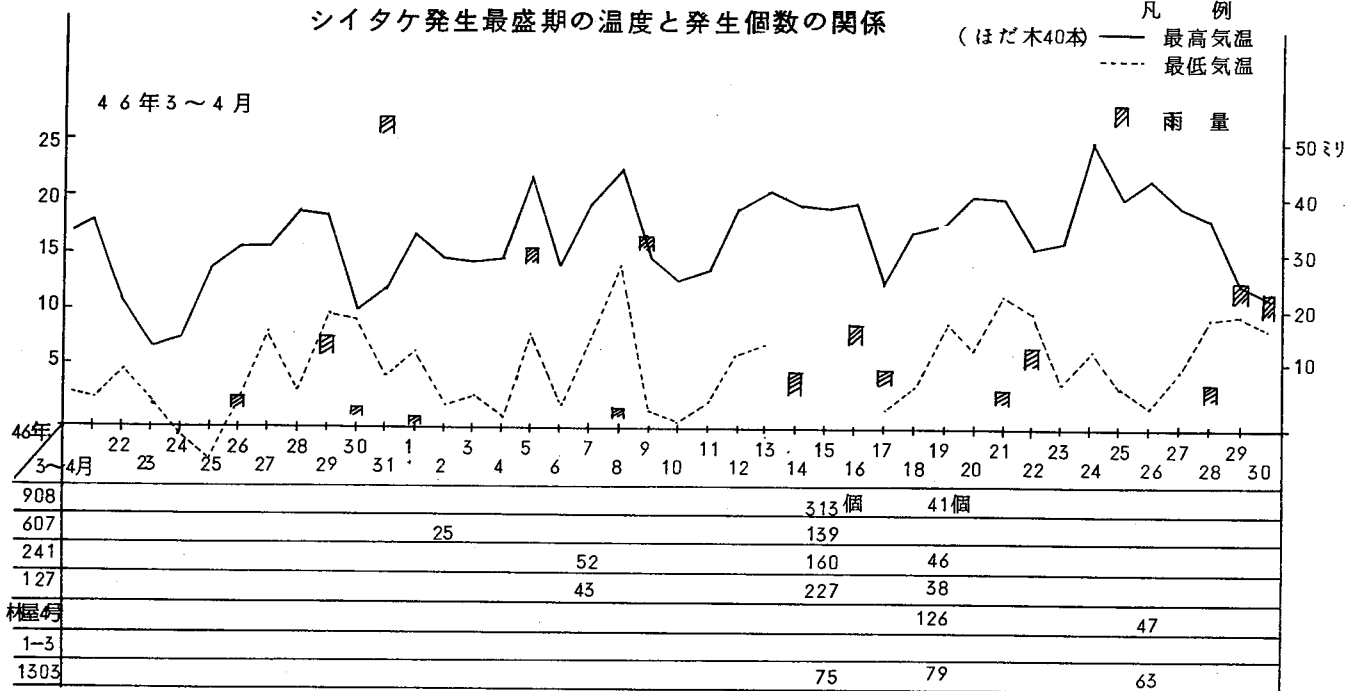


表-3

ほだ木単位当たり発生量

品 種	区 分 年 次	1 本 当 た り			0.1 m <sup>3</sup> 当 た り			10kg 当 た り
		個 数	生 重 量	乾 重 量	個 数	生 重 量	乾 重 量	乾 重 量
908	45	0.6	23	3	10	461	51	0.4
	46	12	181	36	235	3,591	720	51
	47	10	248	26	198	4,910	522	37
	48	4	81	11	73	1,601	227	16
	49	9	225	22	179	4,448	438	31
	総 量	35	758	99	697	15,012	1,957	139
607	45	0.3	15	2	5	276	41	3
	46	6	134	24	115	2,454	434	32
	47	8	196	26	146	3,599	485	36
	48	3	75	12	59	1,372	221	16
	49	8	224	21	147	4,117	389	29
	総 量	26	644	86	472	11,820	1,571	116
241	45	3	105	12	48	1,842	214	17
	46	9	171	37	163	2,992	651	51
	47	14	239	35	235	4,168	616	49
	48	8	145	20	138	2,525	343	27
	49	7	152	16	120	2,646	285	22
	総 量	40	811	121	705	14,174	2,108	166
127	45	0.05	3	0.5	1	56	88	0.8
	46	10	218	40	176	3,820	700	61
	47	9	230	28	156	4,043	490	43
	48	6	135	18	107	2,376	321	28
	49	5	136	13	87	2,392	226	20
	総 量	30	723	100	529	12,688	1,746	153
林屋4号	45	0.2	4	0.7	2	66	10	0.9
	46	7	116	26	109	1,850	416	35
	47	8	155	21	132	2,471	341	28
	48	3	57	9	51	913	139	11
	49	0.4	4	0.8	6	59	12	1
	総 量	19	336	58	301	5,360	918	76
1-3	45	6	95	17	124	1,859	334	25
	46	8	137	19	149	2,666	378	28
	47	9	144	17	175	2,808	330	24
	48	2	31	4	39	600	77	6
	49	4	62	8	84	1,208	162	12
	総 量	29	469	66	573	9,142	1,280	94
1303	45	1	19	4	15	300	60	5
	46	9	135	33	137	2,132	523	44
	47	6	118	18	96	1,873	288	24
	48	3	54	8	55	861	128	11
	49	0.9	6	1	14	94	22	2
	総 量	20	333	65	318	5,260	1,021	87

(註) 発生総量は総発生量で算出したため、年次別集計と一致しない。

表-4 シイタケの月別乾収量比

品 種	乾 シ イ タ ケ の 収 量												発 生 率												年 別 発 生 率 %							
	月 年 次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		11	12					
908	45	g												計	g	103	%											%				
	46				1,296	158										1,454															36.7	
	47	41	361	46	592	14									1,054	3.9	34.3	4.4	56.1	1.3											26.7	
	48		4	51	395	8									458	0.9	11.1	86.3	1.7													11.6
	49				885										885				100												22.4	
計	41	365	97	3,187	194								70	3,954	1.0	9.2	2.5	80.6	4.9								1.8				100	
607	45					30							60	90					33.3											2.6		
	46				813	134								947					85.9	14.1										27.6		
	47	66	370	208	414										1,058	6.3	35.0	19.6	39.1												31.0	
	48	5	18	56	386	17								482	1.0	3.7	11.6	80.2	3.5												14.1	
	49				847									847					100												24.7	
計	71	388	264	2,460	181							60	3,424	2.1	11.3	7.7	71.8	5.3									1.8				100	
241	45					21	14					177	278	490					4.3	2.9										10.1		
	46				1,304	146					40			1,490					87.5	9.8						2.7					30.9	
	47	124	851	125	301	10								1,411	8.8	60.3	8.9	21.3	0.7													29.2
	48		131	451	198						5			785					16.7	57.5	25.2				0.6						16.3	
	49				652									652					100													13.5
計	124	982	576	2,455	177	14					222	278	4,828	2.6	20.3	11.9	50.8	3.7	0.3							4.6	5.8				100	
127	45					8							12	20					40.0												0.5	
	46				1,538	58								1,596					96.4	3.6											40.1	
	47	113	456	70	446	28								1,118	10.1	40.8	6.3	39.9	2.5									0.4				28.1
	48	37	82	102	510									731	5.1	11.2	14.0	69.7														18.4
	49				515									515					100													12.9
計	150	538	172	3,009	94							17	3,980	3.8	13.5	4.3	75.6	2.4									0.4				100	



林屋4号	45													26								100	1.1		
	46												84.8	15.2										45.4	
	47	23	374	179	230	47	2						43.8	20.9	2.7					0.2				37.1	
	48		52	139	144	6	7						14.9	39.9							2.0			15.1	
	49					30									30									1.3	
	計	23	426	318	1,290	212	2	7	26			1.0	18.5	13.8	56.0	9.2				0.1	0.3	1.1		100	
1-3	45													2,304						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0
	46													684						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0
	47													826						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0
	48													677						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0
	49													157						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0
	計												2,676						1.5	5.8	59.9	24.9	2.9	5.0	
1303	45																								
	46																								
	47	40	205	230	220	30	2																		
	48	10	78	65	163	8																			
	49																								
	計	50	283	295	1,566	358	2	13	10	6		1.9	11.0	11.4	60.6	13.9				0.1	0.5		0.4	0.2	

(註) 発生率の計欄は月別総発生量の比率である。

表-5 シイタケの月別発生個数比

品種	月 年次	発生個数												発生率												年次別 発生率 %	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12
908	45	個											15	個	22	%	22.7	9.1								68.2	1.6
	46				418	58									476		87.8	12.2									34.7
	47	47	148	10	192	4									401		36.9	47.9	1.0								29.2
	48		1	19	126	2									148		0.9	16.8	80.5	1.8							8.2
	49				361										361			100									26.3
	計	47	149	29	1,102	66							15	1,408		3.4	10.9	2.1	77.7	4.8					1.1	1.00	
607	45					6							5	11				54.5								45.5	1.1
	46				206	46									252			81.7	18.3								24.5
	47	25	130	37	127										319		7.8	40.8	11.6	39.8						31.0	
	48	3	7	18	99	1									128		2.3	5.5	14.1	77.3	0.8					12.4	
	49				320										320			100									31.0
	計	28	137	55	752	53							5	1,030		2.7	13.3	5.3	73.1	5.1					0.5	1.00	
241	45					3	3						41	112					2.7	2.7					36.6	6.9	
	46				313	51						10		374				83.7	13.6					2.7		23.2	
	47	57	575	29	76	3								540		10.6	69.3	5.4	14.1	0.6						33.4	
	48		53	191	70							1		315			16.8	60.7	22.2					0.3		19.5	
	49				274									274				100								17.0	
	計	57	428	220	733	57	3					52	65	1,615		3.5	26.5	13.6	45.5	3.5	0.2			3.2	4.0	10.0	
127	45					1							1	2					50.0							50.0	0.2
	46				381	21								402			7.1	24.7	64.6	3.6							33.6
	47	42	146	19	139	10							1	357				11.2	82.3	5.9					0.6	29.9	
	48	13	30	34	168									245		5.3	12.2	13.9	68.6							20.5	
	49				199									199				100									15.8
	計	55	176	53	887	32						2	1,205		4.6	14.6	4.4	73.6	2.7						0.1	1.00	

45																						100			0.8	
46			195	80											70.9	29.1										36.4
47	11	160	66	19		1						3.3	48.0	19.8	22.9	5.7										44.1
48		19	51	1			6						15.0	40.1	39.4	0.8									4.7	16.8
49			14												100											1.9
計	11	179	117	335	100	1	6	6				1.5	23.7	15.5	44.4	13.2								0.1	0.8	100
45						1	6	181		50	7	10														21.7
46			21	25	35	57	101		51	16						6.9	8.2	11.4	18.6	33.0	16.7	5.2				26.1
47		7	18	41	14	164			116				1.9	5.0	11.4	3.9			45.6							30.6
48			1	2	1	24			8	39	5				1.3	2.5										6.9
49			173												100											14.7
計	7	19	237	39	37	251	282	225	62	15			0.6	1.6	20.2	3.3	3.2	21.4	24.0	19.2	5.3	1.2				100
45			4	31						2	1					10.5	81.6							5.3	2.6	4.7
46			261	85				3								74.7	24.4									43.4
47	14	91	61	16		1		1					5.7	37.3	25.0	24.6	6.6	0.4								30.3
48	2	37	37	3									1.4	26.6	26.6	43.2	2.2									17.3
49			35												100											4.3
計	16	128	98	420	135	1		4		2	1		2.0	15.9	12.2	52.2	16.8	0.1						0.5	0.2	100

表一6

シイタケ形態別発生個数表

(供試浮だ木40本当たり)

区分 品種	年 月 観察	45			46			47			48			49 1~4	合 計	出 現 比 率				総 計			
		1~4	5~8	9~12	1~4	5~8	9~12	1~4	5~8	9~12	1~4	5~8	9~12			計	45	46	47		48	49	%
908	L	3	2	11	16	228	12	-	240	157	3	-	160	68	68	211	695	73	50	40	46	58	49
	M	2	-	4	6	147	20	-	167	202	1	-	203	72	74	91	541	27	35	51	50	25	38
	S	-	-	-	-	43	26	-	69	38	-	-	38	6	6	59	172	-	15	9	4	17	13
	計	5	2	15	22	418	58	-	476	397	4	-	401	146	148	361	1,408	100	100	100	100	100	100
607	L	-	5	5	10	114	9	-	123	139	-	-	139	64	65	180	517	91	49	44	51	56	50
	M	-	1	-	1	66	19	-	85	146	-	-	146	56	56	98	386	9	34	46	44	31	37
	S	-	-	-	-	26	18	-	44	34	-	-	34	7	7	42	127	-	17	10	5	13	13
	計	-	6	5	11	206	46	-	252	319	-	-	319	127	128	320	1,030	100	100	100	100	100	100
241	L	-	2	76	78	187	10	5	202	168	1	-	169	75	76	127	652	71	54	31	24	46	40
	M	-	3	29	32	76	11	3	90	332	1	-	333	212	212	85	752	29	24	62	67	31	47
	S	-	1	1	2	50	30	2	82	37	1	-	38	27	27	62	211	-	22	7	9	23	13
	計	-	6	106	112	313	51	10	374	537	3	-	540	314	315	274	1,615	100	100	100	100	100	100
127	L	-	1	1	2	187	3	-	190	171	5	-	176	97	97	104	569	100	47	49	40	52	47
	M	-	-	-	-	145	5	-	150	143	1	-	145	113	113	61	469	-	37	41	46	31	39
	S	-	-	-	-	49	13	-	62	32	4	-	36	35	35	34	167	-	16	10	14	17	14
	計	-	1	1	2	381	21	-	402	346	10	-	357	245	245	199	1,205	100	100	100	100	100	100
林屋4号	L	-	-	4	4	96	-	-	96	40	3	1	44	14	17	3	164	67	35	13	13	21	22
	M	-	-	2	2	65	22	-	87	187	10	-	197	76	80	4	370	33	32	59	63	29	49
	S	-	-	-	-	34	58	-	92	86	6	-	92	30	30	7	221	-	33	28	24	50	29
	計	-	-	6	6	195	80	-	275	313	19	1	333	120	127	14	755	100	100	100	100	100	100
1-3	L	-	31	55	86	11	82	24	117	20	16	61	97	-	8	27	35	34	38	27	44	20	32
	M	-	111	9	120	5	103	34	142	30	102	48	180	3	10	19	32	47	46	50	40	47	47
	S	-	46	3	49	5	33	9	47	16	60	7	83	-	7	6	13	19	16	23	16	33	21
	計	-	188	67	255	21	218	67	306	66	178	116	360	3	25	52	80	173	100	100	100	100	100
1303	L	1	14	2	17	74	3	2	79	53	1	-	54	11	11	-	161	45	23	22	8	-	20
	M	3	9	1	13	149	22	1	172	111	7	-	118	79	81	14	398	34	49	48	58	40	49
	S	-	8	-	8	38	60	-	98	62	9	1	72	46	47	21	246	21	28	30	34	60	31
	計	4	31	3	38	261	85	3	349	226	17	1	244	136	139	35	805	100	100	100	100	100	100

表-7

## 生シイタケ形態調査

(単位 mm)

品 種	菌 傘				菌 柄		菌 褶 巾	調 査 個 数	採 取 年 月 日
	長 径	短 径	長短の差	厚 さ	長 さ	直 径			
908	67.07	60.37	6.70	11.17	23.33	12.30	5.97	30	47.4.6 ~ 4.17
607	60.17	56.20	3.97	9.20	24.07	10.80	5.50	30	47.4.6 ~ 4.10
241	66.05	55.95	10.10	10.27	16.05	11.18	5.45	22	47.4.6 ~ 4.17
127	64.37	56.83	7.54	9.73	18.70	11.73	5.77	30	47.4.6 ~ 4.17
林屋4号	57.63	50.60	7.03	8.50	15.33	9.37	5.66	30	47.4.10 ~ 4.17
1-3	59.21	53.38	5.83	8.63	22.75	10.17	3.29	24	47.4.10 ~ 4.17 47.7.7
1303	60.58	52.08	8.50	9.08	15.58	10.33	5.83	12	47.4.10 ~ 4.17

表-8

## 平均1箇の乾燥重量の比較

(単位 g)

年次 \ 品 種	908	607	241	127	林屋4号	1-3	1303
45	4.68	8.18	4.38	10.00	4.33	2.68	3.97
46	3.05	3.76	3.98	3.97	3.80	2.53	3.79
47	2.63	3.32	2.61	3.13	2.57	1.88	2.98
48	3.09	3.77	2.49	2.98	2.74	1.96	2.33
49	2.45	2.65	2.38	2.72	2.14	1.92	1.60
総平均	2.81	3.32	2.99	3.30	3.05	2.24	3.21

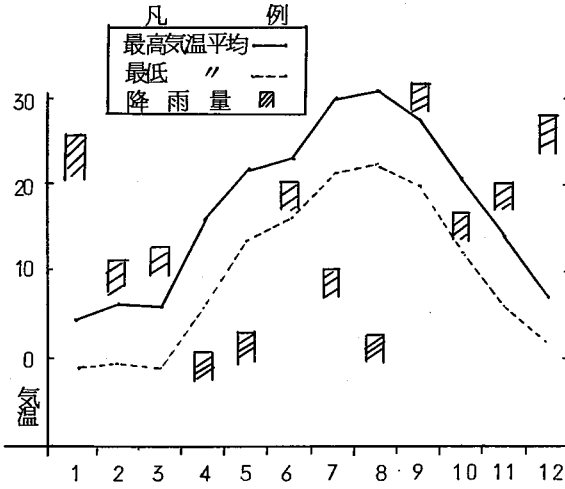
表-9

## 乾燥歩止まりの比較

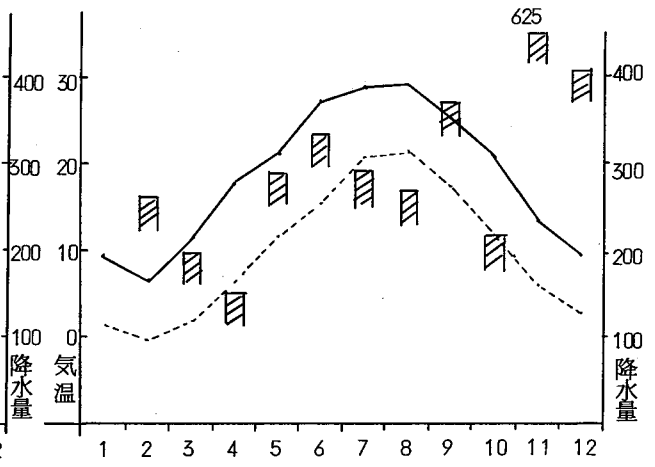
年次 \ 品 種	908	607	241	127	林屋4号	1-3	1303	備 考	
45	11.0%	14.9%	11.6%	15.6%	15.7%	17.9%	19.9%	年間(日和子, 雨子)平均	
46	20.0	17.7	21.7	18.3	22.5	14.2	24.5	〃	
47	10.6	13.5	14.8	12.1	13.8	11.8	15.4	〃	
48	14.2	16.1	13.6	13.5	15.2	12.8	14.9	〃	
49	9.9	9.4	10.8	9.4	20.1	13.4	23.0	〃	
平均	13.04	13.29	14.87	13.76	17.13	14.00	19.41	〃	
日	46	22.5	19.5	26.4	17.8	20.6	8.5	19.0	4月15日採取
和	47	10.1	13.2	13.1	12.5	11.8	7.5	13.6	4月6日採取
子	48	11.6	13.5	19.2	13.4	23.6	-	23.5	4月2日採取
平均	17.1	17.0	23.2	15.7	17.0	7.6	16.9		

附表

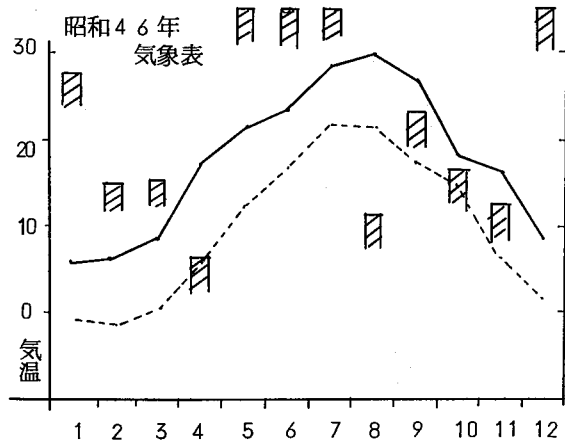
昭和45年气象表



昭和47年气象表



昭和46年气象表  
 653 459 836



昭和48年气象表

